

飼料用トウモロコシの不耕起播種実演会を開催しました

1 市町村名 岡山地域

2 内容

平成30年8月2日（木）、農畜産物生産課畜産班は、岡山市南区藤田において生産農家、関係機関を対象に飼料用トウモロコシ不耕起播種の実演会を開催した。

当日は生産農家や関係機関ら25名が参加。まずほ場の概要や機械の説明、不耕起播種に関する情報の説明を受けた。生産農家からは特に機械についての質問が相次いだ。その後実演を行い、参加者で設定どおりの間隔で播種ができていること、また施肥ができていることを確認した。

飼料用トウモロコシの二期作目は、播種が遅れると気温低下により収量及び品質が低下するため、速やかに播種する必要があるが、不耕起播種栽培が普及しているが、岡山地域では初めての取り組み。畜産班では、県の事業を活用し不耕起播種の栽培実証を実施しており、今後、播種機の違いによる生育や収量の違いを調査し、不耕起播種の導入効果を検証する。

3 特記事項・補足事項

実演内容

- ・圃場及び栽培実証の概要（農畜産物生産課畜産班）
- ・不耕起播種機の説明（アグリテクノ矢崎株式会社）
- ・飼料用トウモロコシの不耕起播種技術に関する情報（畜産研究所）
- ・実演機による実演（耕種農家、アグリテクノ矢崎株式会社）

4 関連事業

平成30年度単県事業「畜産技術普及推進事業」